

こんな交流もありました
にかほ市物産展
生活クラブ生協との交流

6月30日、生活クラブ東京・神奈川・埼玉・千葉の主催による「生活クラブ風車建設・稼働記念イベント」がオルタナティブ生活館（神奈川県横浜市）で開催され、同会場で「にかほ市物産展」が行われました。

会場には、300人を超える生協組合員の方々などが訪れ、市内の地場産品を多く購入する方々で賑わいました。また、5月に4首都圏の生協の小型店舗（デポー）で風車建設記念で販売をした市内4業者による試食・試飲の販売も行われました。

消費者に対して気持ちのこもった丁寧な説明が見受けられ持参した商品が売り切れるほどの大盛況でした。また、組合員の皆さんはに建設地である、にかほ市をもっと知つてもらいたいといふ目的で、観光PRコーナーを

7月29日～31日、市内の観光

スポーツや体験メニュー等を盛り込んだモーターツアー「にかほ市ツアーア」を行いました。

このモーターツアーアは、風車建設が縁で交流をしている生活

クラブ生協の組合員に募集をかけ、21名（添乗員1名含む）が

大きな風車に感激している生協組合員の皆さん

飛良泉の酒蔵見学

7月29日～31日、市内の観光

スポーツや体験メニュー等を盛り込んだモーターツアーア「にかほ市ツアーア」を行いました。

このモーターツアーアは、風車建設が縁で交流をしている生活

クラブ生協の組合員に募集をかけ、21名（添乗員1名含む）が

会場に設置し、にかほ市の観光スポット情報を紹介しました。お知らせする中で、ほとんどの方がにかほ市に訪れたことがなかつたこともあり、中島台レクリエーションの森や元滝伏流水等のトレッキングに興味を持つていただく事が出来ました。

参加したものです。

参加者のほとんどが、にかほ市を知らない状況でツアーが開始されました。観光名所の獣子ヶ鼻湿原のトレッキングや鳥海山から一望できる美しい景色、夏の旬の海の産物「岩力」の殻むき体験やそば打ち体験等を満喫している様子でした。

生活クラブの風車を真近で見学した際は、その大きさと迫力に大変感激をしていました。

このツアーを通して、地元市民と生協組合員との交流ができ、当市を知つてもらえたことで今後ますます生協と市のつながりの発展に期待がもてるスタートになりました。

さて観光客を受け入れるために、地元の心構えの統一が重要です。私たち一人ひとりが、ふるさとの良さを知り、自分たちが住んでいる街に誇りを持ち、笑顔で観光客をお迎えできる、おもてなしができることが（観光コンセルジュ）が大切です。ぜひ一度、市内にある観光スポットや施設を巡つてみてはいかがでしょうか。今までにはない新たな発見があるかと思います。

そういう体験や経験が観光客の皆さんに笑顔のおもてなしができる、きっかけとなるかもしれません。

さて観光客を受け入れるために、地元の心構えの統一が重要です。私たち一人ひとりが、ふるさとの良さを知り、自分たちが住んでいる街に誇りを持ち、笑顔で観光客をお迎えできる、おもてなしができることが（観光コンセルジュ）が大切です。ぜひ一度、市内にある観光スポットや施設を巡つてみてはいかがでしょうか。今までにはない新たな発見があるかと思います。

そういう体験や経験が観光客の皆さんに笑顔のおもてなしができる、きっかけとなるかもしれません。

さて観光客を受け入れるために、地元の心構えの統一が重要です。私たち一人ひとりが、ふるさとの良さを知り、自分たちが住んでいる街に誇りを持ち、笑顔で観光客をお迎えできる、おもてなし

ができる、きっかけとなるかもしれません。

さて観光客を受け入れるために、地元の心構えの統一が重要です。私たち一人ひとりが、ふるさとの良さを知り、自分たちが住んでいる街に誇りを持ち、笑顔で観光客をお迎えできる、おもてなし

ができる、きっかけとなるかもしれません。

さて観光客を受け入れるために、地元の心構えの統一が重要です。私たち一人ひとりが、ふるさとの良さを知り、自分たちが住んでいる街に誇りを持ち、笑顔で観光客をお迎えできる、おもてなし

ができる、きっかけとなるかもしれません。

さて観光客を受け入れるために、地元の心構えの統一が重要です。私たち一人ひとりが、ふるさとの良さを知り、自分たちが住んでいる街に誇りを持ち、笑顔で観光客をお迎えできる、おもてなし

ができる、きっかけとなるかもしれません。

さて観光客を受け入れるために、地元の心構えの統一が重要です。私たち一人ひとりが、ふるさとの良さを知り、自分たちが住んでいる街に誇りを持ち、笑顔で観光客をお迎えできる、おもてなし

ができる、きっかけとなるかもしれません。

さて観光客を受け入れるために、地元の心構えの統一が重要です。私たち一人ひとりが、ふるさとの良さを知り、自分たちが住んでいる街に誇りを持ち、笑顔で観光客をお迎えできる、おもてなし

ができる、きっかけとなるかもしれません。



問合先 産業建設部観光課
電話番号 38-4305

『三浦サリーさん』

秋田県で国民文化祭が開催

平成26年

7月17日、芝浦港南区民センター（東京都）で開催の「にかほ市ふるさと宣伝大使情報交換会」にて、当市出身の歌手三浦サリーさんへ新たに委嘱。歌手として有望視されている一方で、三浦さんは大使として、当市の知名度向上の為に一躍買つて頂けると期待を寄せて います。



横山市長から委嘱状を受け取る三浦サリーさん

にかほ市の素材を活かし、時代の求める「観光地」へ

野原静雄氏
プロフィール
昭和44年に秋田鉄道管理局に入社した後、昭和62年JR東日本秋田支店営業主席、平成10年びゅうプラザ秋田所長に就任。平成20年ショッピングセンター営業部長としてトピコ館、アルス館の売り場の再構築に尽力しました。JR秋田支社に勤務し、旅行商品や旅行業全般に渡り精通している方です。



観光アドバイザー 野原静雄氏

市民の皆さん、「はじめまして」。私は4月から「にかほ市観光アドバイザー」の委嘱をいただきました野原と申します。

観光という言葉が世を賑わした「大阪万博」から40年余り経ち、世相の変化とともに「旅行」も大きく様変わりしてきました。大型バスが連なった団体旅行時代から現在は、1人ひとりのニーズを大切にする個人旅行の時代へ。物見遊山旅行から地域文化に触れ、癒しを求める旅へ…。にかほ市は、時代の求める「観光地」にベストマッチした「観光地」となりました。加えて、秋田を目的地とする大型キャンペーンが目前。この絶好の機会に「にかほ」が持っている豊かな観光資源、人の優しさを最大限に活かし切り（商品のブラッシュアップ及び開発）、全国の皆さんに「にかほ」の魅力を

如何なくお伝えし（告知・宣伝の再構築）、お出でいただいたお客様が「にかほ」のファンになっていただく（受け入れ態勢の強化）事を基本として多くの市民の皆さんとの活発なコミュニケーションを通じて「市民協働」による新たな「にかほ」観光の基盤づくりのお手伝いができますと念じています。皆さん、どうぞお気軽にご意見・アイデアをお寄せください。

度のDC本番、平成26年度のアフターディスプレイ同様に、観光客の誘客と行政、観光関係事業者が一体となつたおもてなしの着地型観光を目指して、事業展開を図つていきます。



秋田県のキャラクチコピ等

SEA TO SUMMIT

◎環境シンポジウム…9月8日(土)
会場 象潟シーサイドホテル
参加料 無料

◎大会…9月9日(日)5:30～
会場 西浜海岸から鳥海山
内容 大会（海：カヤック約4km、里：自転車約21km、山：ハイク約7km）

9月には…
こんなイベントも
行われます。

問合先 SEATOSUMMIT連絡協議会
TEL: 06-6531-5524